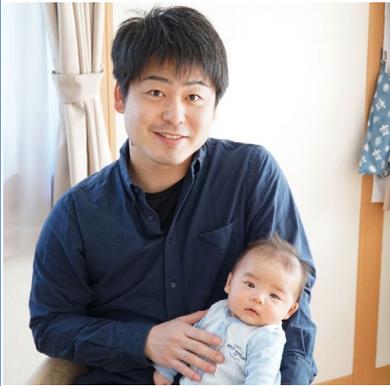


基本情報



【年齢】
26歳
【出身地】
徳島県東みよし町
【転出元】
東京都杉並区
【前職】
株式会社リクルート
【活動時期】
R4.4～(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

着任した東みよし町は私の故郷であり、10年前に地元を離れる際に「地元を世界一のまちにする」と決意したためにUターンで妻と一緒に戻ってきた。協力隊への応募理由は地域の情報と将来計画をインプットし、改めて地域に根付くための土壌づくりをする環境として行政と協働する上で最適な機会と認識したから。実際に協力隊として活動する中で、地域や行政の抱える現状課題について新しく知れたこともあり、また行政職員と関係構築できたことも大きな収穫だった。

今後の抱負・任期後の目標

これから私は地元・東みよし町を「世界一の人財育成のまち」にしていく。そのために、まずは住民が自分たちでまちづくりを積極的に取り組みやすい環境づくりやマインド醸成が重要になってくる。今後の活動として、地域のコミュニティネットワークを結びつけて強化する、地域交流拠点CO-MORIを開設・運営していく。今後の目標はCO-MORIが地域の未来をより良くするプロジェクトと人材を生み出す拠点にしていきたい。

活動内容

●地域分析調査

現状の地域交流や多世代交流について、若者(n=60)と地域のキーパーソン(n=40)に対して1人30分～1時間の住民ヒアリングを実施し、地域の現状を可視化した。今後の活動で解決すべき課題把握だけでなく、町政のヒントも多くキャッチできたことで、町長含め行政から高い評価をいただいた。



●地域コミュニティ拠点CO-MORIの開設準備

東みよし町は「田舎過ぎない田舎」で、住民は危機的には困っておらず、行政が何とかしてくれた経験から、地域の主体性が周辺地域よりも欠けている。そこで、CO-MORIを立ち上げ、住民が自分たちが楽しみながら新しい取り組みを始めて、その活動を通じて自己開発できるような環境整備を進めている。



●公式Instagramの運用

着任当初、SNSを活用した町の情報発信をしたいと行政からミッションを任せられ、SNSの活用目的やKPIの設定、退任後に行政が自走できる運用システムの構築を実施した。担当から約半年間で、停滞していた既存アカウントを再稼働させ、フォロワー数も380人から600人と約1.5倍まで増加させることができた。

▶東みよし町の公式Instagram整備と運用



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) comori.tokushima@gmail.com
(電話番号) 080-6373-1499

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
現状はなし(今後、CO-MORIの活動についてはSNSを立ち上げ予定)